



しろね図書館だより

~ Since 2000 ~
No. 125

発行 新潟市立白根図書館
新潟市南区田中383 電話 (025) 372-5510
平成22年10月発行

人との出会い、本との出会い

しろね図書館の10周年を祝うドリームプロジェクトがここに結実! 新館副館長・栗村節子さん、絵本作家・長野ヒデ子さん、とよたかずひこさんという豪華な顔ぶれが揃いました。しろね図書館のはじまりのこと、絵本の創作の秘密、子どもと本のこと、じんと心に沁みするようなお話もあれば、自称プロ野球選手時代の秘話(?)のようなユーモアあふれるお話まで。

★☆☆ 記念講演 2010.9.25 開催 ☆☆☆



Event Report

話 題は多岐にわたりましたが、すべてが「人が好き、本が好き」というこの想いにつながっているのだな、と感じられるひとときでした。——この地に、図書館の種を蒔いてくれたひとびとがいる。その想いを受け継ぎ、わたしたちはこの文化の樹を育てていこう——。決意を新たに、10年目の再出発としたいと思います。

11月3日 特別に開館 文化の日 いたします!



11月3日は文化の日。この日を中心とした2週間10月27日から11月9日までが「読書週間」です。これをきっかけに、ひとりでも多くの人に読書のすばらしさを知ってほしいという願いをこめて、いつもは第1水曜日がお休みのところ、**11月3日を特別に開館します!** 読書週間にはいくつかお楽しみ行事も用意していますので、ぜひおいでくださいな。

秋

10月23日 から全3回 読み聞かせ講習会

図書館で子どもたちに読み聞かせをしてみませんか。一緒に本の楽しさを伝えていきましょう。

- 1回目 10/23 (土) 13:30~15:30 予備知識、絵本の選び方など
- 2回目 11/6 (土) 13:30~15:30 絵本の読み聞かせ実習
- 3回目 11/13 (土) 10:00~11:30 読み聞かせグループとの交流会
- 会場 白根学習館 2階ルーム1
- 対象 15名まで(申込順) 南区内のボランティア活動が可能で、3回目まですべて参加できる方

の

11月7日 絵本・物語に出てくる おやつ作り

10:00~13:00

みんなだいすき! 「ぐりとぐら」に出てくるかすてらと、「ぐりとぐらとくるりくら」の簡単サンドイッチを作って食べちゃおう★ 10月17日(日)から受付を開始します。

- 会場 白根学習館 2階 食工房
- 対象 小学生16名まで(申込順)
- 用意 参加費として300円が必要です。当日はエプロン、バンダナや三角巾、手を拭くタオルを用意してください。

行

11月14日 ミニミニ絵本を つくろう

10:00~12:00

手のひらに乗るくらい小さな絵本をつくりまます。汚れてもよい服装でおいでください。

- 会場 白根学習館 創作活動室2
- 対象 どなたでも20名まで(申込順)
- 参加費 無料

事

今回お知らせしている行事は、いずれも**申し込みが必要です**。くわしい内容は館内配布のチラシをごらんください。申し込みは窓口で直接か、電話・FAXにて承ります。 電話 025-372-5510 FAX 025-372-5540

すべての映画アニメになるには

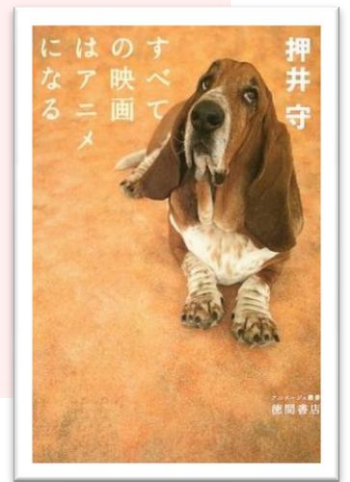


2

2008年のヴェネツィア国際映画祭には三人の日本人監督の作品がノミネートされました。宮崎駿監督『崖の上のポニョ』、北野武監督『アキレスと亀』、もう一作がこの本の著者である押井守監督『スカイ・クロラ』でした。

日本を代表するアニメーション監督といえば、ほとんど誰もが宮崎駿の名前を挙げると思いますが、この本の著者である押井守も高い評価を受けています。国内的には『うる星やつら2ビューティフル・ドリーマー』の批評家からの高い評価と後続作品への影響が、国外的には『GHOST IN THE SHELL/攻殻機動隊』のビデオセールスの成功がとくに有名です。本書はインタビュー/対談集という体裁をとっていて、年代順に彼の自作に対する考えが述べられています。友人(ライバル?)である宮崎駿との対談も数回分収録されていて、冒頭におかれた、「前略 宮崎駿様」という手紙に擬せられた文章を読むと、二人の意見のすれ違いがより面白く読めるという構成になっています。この対談集は04年の『イノセンス』公開直前で終わっていますが、この年には『ハウルの動く城』も公開されたのでした。そして08年は『ポニョ』と『スカイ・クロラ』が公開。12年には……と期待するのは気が早いかもしれませんが、押井守の作品に興味を持たれた方はこの本とともに過去の作品を予習してみてもいいのではないでしょうか。ちなみに表紙の犬は押井監督作品にはほぼ必ず登場するバセットハウンド種。

徳間書店
2004年発行
778円



南区 学校図書館支援センターから (10月号)

南区学校司書研修会を開催しました。



9月6日(月) 大通小学校図書館をお借りし、南区内の学校図書館司書10名と市立図書館から3名が参加し研修会を行いました。今回の研修会は、情報の古くなった本や傷んでいる本を除外し、廃棄か修理か買い替えかを判断しました。ひとりでは判断に迷う本を、廃棄基準を示して多くの方が納得できるようにしました。また、皆で作業して魅力的な学校図書館にしていきたいと思います。今年度は、茨曾根小学校・白井中学校など各校で同様の研修を行う予定です。日々新しくなっていく学校図書館にどうぞ足を運んでみてください。

第119回 読書会

読書会は、みんなで同じ本を読んで、思ったことをおしゃべりする楽しい集まりです。

平成22年9月19日(日) 午後2時

藪の中

芥川龍之介(または 森見登美彦) 著



舞台は平安時代。妻を連れて旅に出た男が、山中で盗賊に襲われ殺された。藪の中で、何が起ったのか? どういう状況で、誰が殺したのか? 盗賊、妻、男……当事者三人の語る話は大きく食い違い、真相は否として知れない。大正十一年、龍之介三十歳のとき発表された技巧的な作品。

真相が分からないことを「藪の中」と言うが、語源はこの作品から。

黒澤明監督「羅生門」の原作。

★ ★ 参加者の感想から ★ ★

◆ 短い作品だが、重い内容だった。おもしろかった。読み終わって、また、最初から読み直した。

◆ 誰の言葉を信じればよいのか? 混乱する。現代の裁判員制度を思つと気が重い。

◆ 小説は七人が語る話だけをつないで構成されている。法廷劇のようだ。まず、木樵り、旅法師、放免(役人)、媼の四人が語り、次第に状況が明らかに。そして、捕らえられた盗賊多襄丸が、俺が男を殺したと白状。次に、女が、夫を刺したのは自分だと全く別の物語を語り、最後に男の霊が巫女の口を借りて更に屈折した別の話を物語る。真相は謎。どんどん、螺旋の奥に取り込まれていく。ひとつの状況のもとでも、それぞれにのつての真実(自分の望む物語)は三人三様。

◆ 今昔物語巻廿九をもとに大幅に創作化し近代的な小説に仕立てた。今昔物語では、盗賊に襲われるも男は殺されず夫婦は旅を続けるという結末で、当事者三人にとつてこの事件は一時的なものといえる。しかし、芥川は藪の中に男の死骸を残し、物語に複雑な奥行きを持たせた。三人は、それぞれに破滅へむかう。人間の屈折した心情、自意識がリアリティをもって描かれている。

◆ 文章が鮮やか。情景が浮かぶ。

◆ 登場人物の目(眼差し)の描写が暗示的、印象的。

◆ 黒澤映画「羅生門」のイメージが鮮烈。

芥川は男に自分を投影している。 自虐的なインテリ。

◆ 「検非違使」「水干」など、聞きなれない言葉に最初戸惑った。本によって、注記の場所が異なる。作品末にまとめて注の説明があるより、同じ頁内に注記されているほうがわかりやすく読み進められると感じた。

◆ 「藪の中」はいろいろなアンソロジーに収録されていて、興味深い。

『ちくま文学の森14 ことばの探偵』筑摩書房
『文豪のミステリー小説』山前謙編 集英社文庫』(村山)

次回の読書会

10月17日(日) 14:00~



あかばすえきち 赤羽末吉の絵本



10月の読書会は、絵本画家・赤羽末吉の絵本についてトークします。

50歳のとき『かさじぞう』で遅いデビューを果たして以来、多くの絵本を手がけた。たくさんのお礼状を送り出してきた赤羽末吉。日本の伝統的な墨絵、大和絵、大津絵の画法をとり入れたその独特な作品は、絵本の可能性を大きく切り開きました。世代を超えて読み継がれる、赤羽末吉の魅力に迫ります。

おつきさまのやくそく

いとうひろし さく
(講談社)

男の子がひとりであるすばんをする、くもった満月の夜のこゝ。まんまるのおつきさまがやってきました。あたたかくて、とっても楽しい時間を一緒に過ごします。お父さんがいない寂しさや心細かった気持ちもいつのまにか消えていきます。



おつきさまは昼も夜もみんなのこゝを見ています。男の子の事もパパの事もよく知っているのです。いつもあたたかく見守ってくれるおつきさまが、たった一度だけひとりぼっちの子の所へやってくるあたたかいお話。

いとうひろしさんは、「ルラルさん」シリーズ、「ごきげんなすてご」シリーズ、「だいじょうぶ だいじょうぶ」などたくさんの作品で知られています。

9月に新作「ルラルさんのたんじょうび」が出ました。親子でどうぞお楽しみください。

今月の展示架

■ 展示期間 10/7 → 11/2



赤羽末吉の世界

今年は、絵本作家・赤羽末吉の生誕100年にあたります。

これを記念し、10月の展示架は10月17日(日)

開催の読書会との特別コラボレーション企画!

赤羽末吉の世界を特集します。

『スーホの白い馬』といった民話から、『おおきな おおきな おいも』のような親しみやすいものまで、

さまざまな絵本を生み出した赤羽末吉。

その著作は優に80冊を超えます。

素朴で懐かしい、味わい深い絵本の数々……

お気に召したら、ぜひ読書会にも足をお運び下さい。

10/9～11/7の行事

10月9日(土)

おはなしかご例会 10:00～

絵本のじかん 14:10～

おはなし会 14:30～

10月16日(土)

絵本のじかん 14:10～

おはなし会 14:30～

10月17日(日)

読書会(ルム2) 14:00～

10月23日(土)

おはなしかご例会 10:00～

読み聞かせ講習会①

絵本のじかん 14:10～

おはなし会 14:30～

10月25日(火)

雑誌リサイクル 10:00～

10月30日(土)

絵本のじかん 14:10～

おはなし会 14:30～

11月3日(水)

文化の日のため特別に開館

11月6日(土)

読み聞かせ講習会②

絵本のじかん 14:10～

おはなし会 14:30～

11月7日(日)

絵本・物語に出てくるおやつ作り

10月のブックバス

★10月7日～11月4日までの予定を載せています。

★巡回日-/の箇所(10/11 根岸小、10/12 小林小、

11/4 新飯田小)は運休します。

コース	学校	停車時間	巡回日
月A	庄瀬小学校	12:55～13:35	10/18 11/1
火A	大通小学校	12:50～13:30	10/19 11/2
木A	新飯田小学校	10:10～10:30	10/7 10/21 -/-
	味方小学校	13:15～13:45	10/7 10/21 11/4
月B	根岸小学校	児童限定	-/- 10/25
火B	小林小学校	児童限定	-/- 10/26
	白根小学校	13:00～13:40	10/12 10/26
水B	白井小学校	13:00～13:30	10/13 10/27
木B	茨曾根小学校	10:15～10:35	10/14 10/28
	大鷲小学校	児童限定	10/14 10/28

9月の来館者数……18,550人 統計上の都合により、今号より貸出冊数などのお知らせは終了させていただきます。